



ジェンダー問題

上田染谷丘高等学校
1年 小林莉子



この課題に関わるSDGsの番号

8 働きがいも
経済成長も



5 ジェンダー平等を
実現しよう



10代からの提言

男女の格差をなくし、お互いのことを尊重し助け合える社会にすることが大切だ。

テーマ設定の理由

最近ジェンダーの話をよく聞くから。

男女での格差が多くあると思ったから。

現状

力仕事は男性がするもの、家事は女性がするものなどの考えがまだ残っている。

共働きであっても女性が家事をする事が多い。

男性が仕事をしてお金を稼がなければいけない。

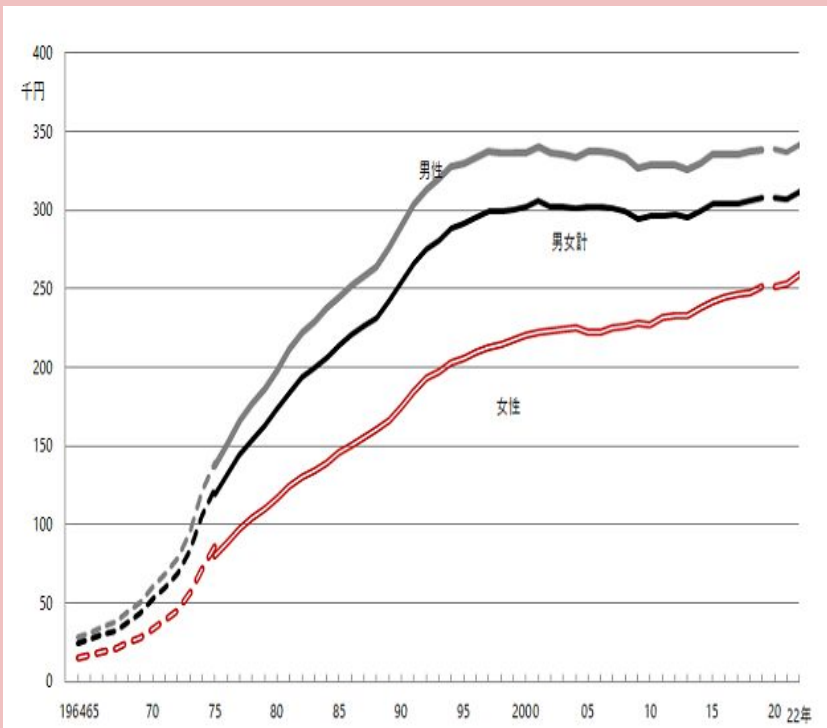
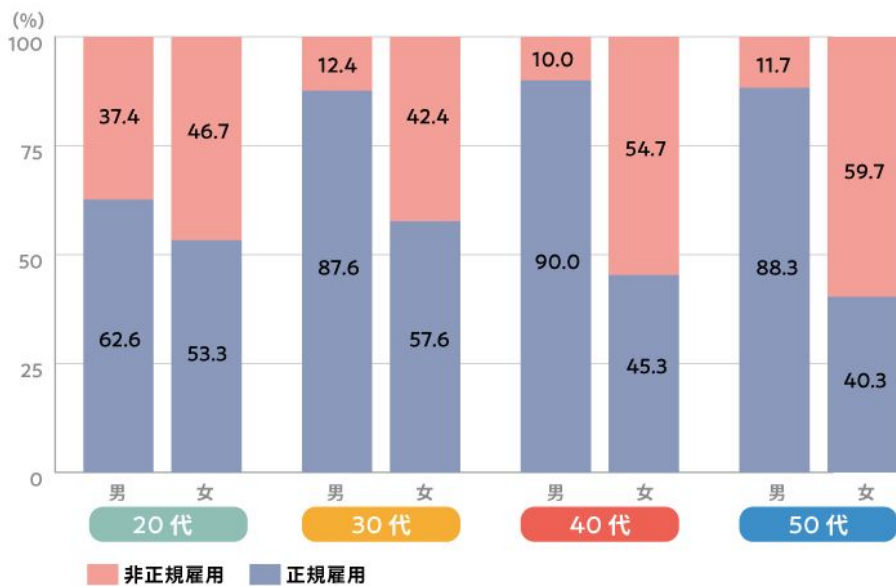
男性が多い仕事、女性が多い仕事がある。

女性と男性の雇用格差、賃金格差がある。

家事や育児をしなくてはならないため、非正規雇用で働く女性が多い。

雇用格差 引用リクルートワークス研究所

賃金格差 引用労働政策研究・研修機構



課題

男性、女性に対しての差別の意識をなくし、お互いに尊重し合えるようにすること。

雇用格差や賃金格差をなくし、誰もが働きやすい社会をつくること。

お互いが家事や育児のできる時間を作ること。

解決策

学校での授業、会社などで男女は平等であることを伝える。

男性だから、女性だからではなくその人の能力で判断する。

会社で保育所を作ったり、残業がないようにする。

感想

ジェンダー問題は、すぐに解決するものではないけれど、解決することができたら今よりも家事や育児、仕事がしやすくなると思った。

お互いのことを尊重し受け入れられる人が増えればいいなと思った。

まずは自分から改善していくことが必要だと思った。